

# 高知憲法速報

206 2009.7.28

発行:高知憲法会議事務局 088-872-3406

編集人 事務局 徳弘嘉孝

## いよいよ総選挙 憲法を守る勢力の前進を!

政権崩壊状態になりながら政権にしがみついていた麻生内閣が、7月21日衆議院を解散し、8月18日公示、30日投票の日程で4年ぶりの総選挙がたたかわれることになりました。小泉首相の「郵政選挙」で絶対多数を獲得した自民公明党はこの間、小泉から安倍・福田・麻生と選挙を経ずに総理を引き継ぎながら様々な悪政を続けてきました。この自公の政治にきっぱりと終止符を打ち、国民本位の政治・21世紀の世界にふさわしい政治に切り替えなければなりません。

教育基本法改悪、改憲手続き法の強行、防衛庁の省昇格、米軍再編、核持ち込み秘密合意、インド洋での給油継続、イラク派兵、ジブチへの統合部隊の派遣、海賊対処法など、憲法と平和に関わる問題だけでも決して許してはならない事態が進行しました。高齢者医療制度、年金問題、障害者自立支援法、介護保険の改悪、労働者派遣法など国民生活の問題でも国民を苦しめる施策が進みました。今度の選挙では、憲法を守り生かす勢力の前進が求められます。それぞれの立場で奮闘しましょう。選挙活動中となる8月19日の憲法会議街頭宣伝署名は中止します。

## ソマリア海賊対処で新法に切り替え

浜田防衛大臣は7月24日、「海賊対処」のためアフリカに派遣した自衛隊の活動根拠を、「自衛隊法82条」の海上警備行動から、6月に成立した「海賊対処法」に切り替えた対処措置命令を出しました。政府は閣議で、活動区域はソマリア沖・アデン湾、期間は来年7月23日までの1年間、装備は護衛艦2隻、P3C哨戒機2機など、とする対処要項を決定しています。3月30日から41回121隻(7月22日まで)を船団護衛した護衛艦「さみだれ」「さざなみ」に代わって、護衛艦「あまぎり」「はるさめ」が派遣されました。日本に關係のない外国船も護衛の対象とし、武器使用基準も緩和されています。P3Cの活動拠点となるジブチには難民

が急増していると伝えられますが、本来哨戒機部隊と無縁の陸上自衛隊中央即応集団がジブチに派兵されており、航空自衛隊輸送部隊も含めて、アフリカでどういう活動をするのかが問われます。自衛隊統合部隊の活動内容が全く伝えられないだけに、大きな関心を持って監視する必要があります。

## 米価急落の中輸入米76.6万トン

全国農民連の機関紙「農民」7月27日号に08年度「米」の県別供給実績が掲載されています。

昨年秋の輸入汚染米事件は日本中を驚かせましたが、2008年度(2008年4月から09年3月まで)も農水省はミニマムアクセス米として上限の76万6千トン(玄米換算)を輸入しています。国別にみるとアメリカが43万トン余、タイが26万トン余、中国が7万トン余で、このうち中国産はすべて主食用で、1キロ180円台の超安値で市場に出回っています。カビ汚染が懸念される輸入米はまだ在庫も抱えているようで、食の安全の観点からも輸入をストップさせなければなりません。08年産の都道府県別生産実績と比べると、アメリカは米どころの北陸・東北・北海道などと肩を並べて5位にランクされます。今年も早場米の収穫が始まりましたが、米価は生産に必要なコストを大きく下回る可能性があります。原因のひとつであるミニマムアクセス米の輸入はやめるべきです。

## 08年度 県(国)別供給順位

輸入米は輸入実績を玄米換算

北海道	62.6万トン	
新潟	41.44万トン	
秋田	52.2万トン	
福島	43.5万トン	
アメリカ	43.3万トン	
茨城	41.0万トン	
山形	40.4万トン	
宮城	36.96万トン	
千葉	34.55万トン	
栃木	岩手	青森
タイ	26.28万トン	...
39位 中国	7.37万トン	...
43位 高知	6.7万トン	
その他(パキスタン、イタリア、インド、台湾)	617トン	